

コロナ禍に、32億円 市民負担増は許されません！



都市計画税の税率0.2%を「0.3%」に、26.5億円の増税

2021年度から都市計画税の税率が「0.3%」に引き上げられます。年間で総額26.5億円の増税となります。

長年、据え置いてきた税率を、あえて新型コロナ禍で引き上げるべきではありません。

熊本城入園料・大人500円を「800円」に、4.4億円の負担増

4月からの天守閣公開に伴い、入園料が上げられます。特別史跡として教育的視点から、子どもは無料、市民へも低料金で開放すべきです。

大人：500円⇒800円
中学生以下：200円⇒300円
年間パス：1000円⇒1600円
*65歳以上等は、無料です。

児童育成クラブ利用料の値上げ

通常月：4300円⇒5000円
夏休み：4300円⇒9500円
*1時間の延長を利用の場合
月額1200円の追加料金
年間ベースで1億1800万円の負担増です。

コロナ禍での負担増は撤回すべき！

長期に続く新型コロナ禍で、市民の暮らしも厳しくなっています。党市議団は、総額32億円の各種負担増の撤回を求めました。

【3月議会の主な議案の賛否】 ○：賛成 ×：反対

(内容)	共産党	熊本自民	自民	市民連合	公明	白河部	緒方	北川
2021年度一般会計(当初)予算	×	○	○	○	○	○	○	○
「くまもと街なか広場」設置条例の制定	×	○	○	○	○	○	×	○
市庁舎整備に係る有識者会議設置補正予算	×	○	○	○	○	○	×	○
新型コロナ・事業者への支援拡充の意見書	○	×	×	○	×	×	○	×
少人数学級の早期推進の意見書	○	×	×	○	×	×	○	×
核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	○	×	×	○	×	×	○	×

*「2021年度当初予算」「くまもと街なか広場設置条例」「市庁舎整備・有識者会議設置」に反対討論、「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」に賛成討論を行いました。(討論の全文は、日本共産党熊本市議団HPをご覧ください)

*議員の費用弁償引き下げは、全会一致で承認となりました。

弁護士による「無料法律相談」のご案内

日本共産党が毎月定例で行っている無料の法律相談です。どなたでもご利用できます。また、生活相談も合わせて行っています。「事前予約制」です。ご希望の日時に電話予約をお願いします。

- 4月13日(火) 午後5時30分～7時30分
さくら法律事務所(京町本町1-22) TEL 090-8667-3148
- 4月20日(火) 午後6時～8時
北区生活相談所(武蔵ヶ丘1-10-1) TEL 338-2001
- 4月21日(水) 午後2時～4時
中央区生活相談所(水前寺2-17-12 桑村ビル201) TEL 285-6120
- 4月28日(水) 午後1時30分～4時
山本のぶひろ渡鹿生活相談所(渡鹿5-19-7) TEL 362-5181
- 5月13日(木) 午後1時～4時
菜の花法律事務所(南区江越1-17-12) TEL 322-7731
- 5月18日(火) 午後3時～5時
東区生活相談所(広木町7-23-2) TEL 328-2656

日本共産党 市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1 3階
発行：日本共産党熊本市議団
上野みえこ なすまどか

NO. 1229
2021年4月4日
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：共産党 熊本市議団



検索



感染再拡大、変異株流行の重大な懸念 コロナ封じ込めの大規模検査を！

専門家も大規模検査の重要性を指摘しています。予算決算委員会しめくり質疑では、あらためてPCR検査の大規模な実施等を求めました。

希望する市民全員が受けられる無料PCR検査実施を

全国的にも感染は下止まりで、感染再拡大の危険性がある緊迫した状況に加え、感染力の強い変異株の流行が重大な懸念要素となっています。

これまで新規感染者数減少

にともない検査数を減らしたことが、次の感染拡大を招く要因となりました。悪循環を繰り返さないよう、希望者全員が無料で何度でも受けられる大規模検査の実施を求めました。

高齢者施設・医療従事者への検査、入所者へも拡大を

6月まで月1回実施で予算化されている高齢者施設・医療機関従事者への定期的なPCR

検査は、感染防御のためにも入所者・入院患者へと対象を広げて実施するよう、求めました。

変異株確認検査の割合、7割に引き上げを

熊本市では、変異株確認PCR検査を陽性者の約40%に実施、すすんだ状況にあります。(国の方針は5~10%)

しかし、神戸市では市独自に69%に変異株確認PCR検査とゲノム解析を行っています。

変異株感染患者の早期探知と感染状況把握を急ぐため、本市でも変異株確認検査の割合を神戸市並みに引き上げるよう求めました。



…すすむ議会の改革…

市民に理解される、開かれた議会へ 費用弁償が減額…引き続き、速やかに廃止を

議員の費用弁償額が引き下げられ、予算が1100万円減額になりました。日本共産党市議団は、費用弁償廃止を一貫して求めてきました。今後は速やかに廃止となるよう、引き続き求めていきます。

【現行】

- 4 km未満：日額 5,000 円
- 4 km以上 8 km未満：日額 6,000 円
- 8 km以上：日額 7,000 円

↓

【変更後】

- 5 km未満：日額 1,000 円
- 5 km以上 10 未満：日額 2,000 円
- 10 km以上：日額 3000 円



*「費用弁償」とは、議員が議会に出席した時に、報酬と別に支払われる「日当・交通費」です。

委員会のインターネット放映が始まります

新しい市民の議会傍聴の手段として、「無料動画配信サービス (YouTube)」を活用した委員会のインターネット放映が

始まります。

2021年6月議会からの予定で準備されています。(まずは、録画放映から始める予定です)

本会議の生中継・録画放映に、手話通訳の画面を表示

視覚障がい者への傍聴環境を充実させるために、現在放映している本会議の生中継・録画放映に、手話通訳の画面を表示します。

